

第一回「雪谷小学校改築懇談会」を開催しました

大田区では、区立小中学校の約半数が築40年以上経過した校舎棟を有しており、計画的な学校改築が課題となっています。雪谷小学校は、令和6年度に改築着手校として選定され、令和10年度頃からの着工を目指して改築事業を進めています。今年度「基本計画」の策定にあたり、新しい学校をどんな学校としていきたいか、関係者の意見を広く伺うことを目的として「雪谷小学校学校改築懇談会」を設置しました。委員の皆様から様々なご意見をいただきながら、新しい学校づくりを進めるとともに、この開催報告を通じて児童・保護者・先生方・地域の皆様へ広くお知らせしてまいります。

実施日時：令和7年5月26日（月）
18時00分から19時00分
場 所：雪谷小学校 家庭科室

次第

- ①開会挨拶（教育施設担当課長）
- ②委員、設計事務所紹介
- ③学校施設の更新について
- ④学校改築懇談会スケジュール
- ⑤基本構想（案）について
- ⑥質疑応答
- ⑦閉会の挨拶（学校長）



↑ 第一回雪谷小学校 学校改築懇談会の様子

○アンケートの実施概要について

昨年度に**児童・教職員**の方々にご協力頂き、アンケートを実施しました。集まった多くの意見を基に、コンセプトや学校づくりに活かしていきます。ここでは、その一部をご紹介します。

学校の中で好きな場所は？

友達と話せる、自分の教室・
色々な本が読める図書館



新たにやってみたいことは？

かくれんぼ・全学年で鬼ごっこがしたい
多目的ホールなど広いスペースがほしい



学校の特色は？

芝生の校庭・
異学年交流が多い



○改築におけるコンセプトについて

アンケートの結果や学校の特色、区内の整備方針をふまえ、雪谷小学校の改築に向けたコンセプト（案）を策定しました。

雪谷小学校

教育目標・学校の特色
・学校の運営方針

児童・先生アンケート

図書館・芝生・緑・友達・全員で
・校舎全体・交流・イベント・コロナ前
など

大田区 整備方針

・安心・安全な施設環境の確保
・時代のニーズに合わせた教育環境の向上
・地域拠点としての一面をもつ学校施設

ふれあい

～ 自然とふれあい、学びとふれあい、人とふれあう～

- 1 自然に囲まれ、四季を感じ、豊かな感情を育む環境
- 2 図書室を中心とした、新たな知識との出会いの場
- 3 仲間との絆を深め、地域とのつながりを生み出す 広々とした空間

1 自然に囲まれ、四季を感じ、豊かな感情を育む環境



四季を感じる



自然に囲まれた

2 図書室を中心とした、新たな知識との出会いの場



図書室を中心とした



新たな知識との出会い

3 仲間との絆を深め、地域とのつながりを生み出す、広々とした空間



仲間との絆



地域とのつながり

・主な質疑応答、ご意見

Q：現在、学校は防災拠点となっている。防災拠点として使いやすいように設計をしてほしい。

A：了解した。基本計画にも落とし込んでいきたいと考えている。

Q：プールは、屋根付きや温水プールは維持管理の点から難しいと思う。

A：区の方で今年度、プールの在り方検討をしている。区としてプールシェアも含めて検討していく。

Q：新設の校舎の対応年数はどのくらいか。また、数十年後を想定して学校を作る必要があると考えている。

A：区の指針としては、80年を設定している。（改修工事を除く。）

・児童を見ていると校庭の芝生は外で遊びたくなる大事な特徴と感じている。

第2回の学校改築懇談会は、令和7年6月末を予定しています。

学校改築懇談会は、あと4回を予定しており、今年度中に基本構想・基本計画を策定予定です。

ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。

問合せ先：大田区教育委員会事務局 教育総務課 施設担当 TEL 03-5744-1399 mail : k-shisetsu@city.ota.tokyo.jp